

＜堺市の高齢者の現状＞

(平成27年3月末)

- ★65歳以上高齢者・・22万人
- ★高齢化率・・26.0%
- ★認知症により見守りが必要な方・・約2万人
- ★認知症予備軍を含めた推計人口・・約6万人
- ★「2025年問題」
「団塊の世代」が75歳以上となり、要介護認定者や認知症高齢者の増加が見込まれている

＜国の動向＞

- ★サービスの充実と重点化・効率化
 - ・在宅医療・介護連携の推進、認知症施策の推進、地域ケア会議の推進、生活支援サービスの充実強化
 - ・全国一律の介護予防給付（訪問介護・通所介護）
を市町村が取組む「新しい総合事業」に移行し多様化

＜堺市の高齢者施策の方向性＞

★堺市地域福祉計画

⇒「いきいき堺市民大学」における地域の担い手づくりの充実

★堺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画

⇒高齢者の豊かな知識や経験を地域活動に活かすため、高齢者への学び直しの機会の提供や活躍の場の開拓を行う

支援が必要な高齢者への施策



元気高齢者への施策



- ◎「生きがいづくり」は自助で
- ◎互助・共助のための担い手づくりが重要
- ◎担い手になることが生きがいにつながる

いきいき堺市民大学は新たな大学に生まれ変わります！

超高齢社会を互助・共助の視点で支える、新たな担い手を育成します

＜変更のポイント＞

- ★「いきがいづくり」「地域貢献」から「地域福祉の担い手づくり」に重点を置いた人材育成をめざす。
- ★大学修了後の活動支援を充実させる。

＜今後のスケジュール＞

- ★平成28年5月
新たなカリキュラムで新たな大学開講

＜共通基礎講座＞

セカンドステージを迎える高齢者が次のステージに向かって活動するためのきっかけづくりとなる講座

- ◎今までの自分を振り返る
- ◎わがまち堺を知る
- ◎これからの自分を考える

＜専門講座＞

地域福祉の担い手としてボランティア活動やNPO活動の担い手として、さらには、超高齢社会を支えていく担い手として活動する方を育成する講座